

労災保険の特別加入について

労災保険は、事業に従事される『労働者』の保護を目的とする制度ですから、事業主、自営業者、家族従事者など『労働者』でない者の災害は、本来ならば労災保険の保護の対象になりません。

しかしながら、中小事業主、自営業者、家族従事者などの中には労働者と同様の作業をしており、災害の実態や災害の発生状況などから見て、労働者に準じて保護することにふさわしい者がいます。

そこで、これらの者に対しても、特別に任意に加入することを認めることを労災保険の特別加入制度といいます。

特別加入の出来る中小事業主

1. 労働者を年間通じて一人以上を使用すると見込まれる場合の中小事業主
2. 事業に従事している家族従事者や事業主が法人の場合は、代表者以外の役員も包括して加入しなければならない。

特別加入の出来る一人親方

1. 労働者を使用しないで事業を行う者
2. 一人親方に従事する家族従事者

※ 中小事業主、一人親方は、必ず特別加入してください。

未加入者は労災保険が適用されませんので当社の作業所での就業を禁止いたします。

労災保険の特別加入についての問い合わせ先

『 平井工業共栄会 労働保険事務組合

電話 054-209-8570 米澤 』